

## 2022年 栃木国体選手選考について

### ① 種目と参加最大人数について

○成年男子（※は少年区分からもエントリー可能）

100m、300m、800m、110mH、400mH、3000mSC、10000mW、走幅跳、※三段跳、砲丸投、やり投

○少年男子A

100m、300m、5000m、300mH、棒高跳、走幅跳、ハンマー投、やり投

○少年男子B

100m、3000m、110mH、走幅跳、円盤投

○少年共通

800m、5000mW、走高跳

○成年女子（※は少年区分からもエントリー可能）

100m、300m、800m、5000m、400mH、※5000mW、走高跳、※棒高跳、走幅跳、砲丸投、ハンマー投、やり投

○少年女子A

100m、300m、800m、3000m、100mH、300mH、砲丸投、やり投

○少年女子B

100m、100mH、円盤投

○少年共通

走高跳、走幅跳、三段跳

○男女 各4×100mリレー ○男女混合4×400mリレー

男子種目 27 種目	男女合計	合計 55 種目あるが、各都道府県 1 種目 1 名の
女子種目 26 種目	55*種目	男女合計最大 29 名しかエントリーできない。

### ② 選考競技会について

- ・ 国民体育大会の申し込み規定に、「**県内での選考競技会に出場している事**」が条件となっているので、春季記録会、兵庫リレーカーニバル、郡市区対抗、兵庫選手権大会、兵庫高校総体、兵庫中学通信陸上を設定しており、**いずれかの競技会の①の該当種目に出場していることが必要です。ただし、300m、300mHについては、400m、400mHでもその対象となる。**
- ・ エントリーのみは認められない。実際に出場していること。
- ・ ただし、4月末日までの各種目日本ランキング10位以内（大学・高校・中学など世代別ではない）の選手は、上記の選考競技会に出場していなくても選考できる。（日本陸連からリストが送られてきます）

③ ②の選考競技会に出場している選手のなかで、最大29名の選手を選考する。

④ エントリー締め切りが、8月下旬のため、8月中旬以降の競技実績や記録は考慮できない。

⑤ **日本ランキングや目標記録（国体にて上位入賞できると判断したレベルの記録）と、各年代における最重要大会（日本選手権、全国インターハイ、全日中）の結果を中心に、県内外の主要大会や県内選考会なども参考にして国体で上位入賞できると思われる選手から選考していく。**

※ 300m、300mHについては選考レースが少ないために、400m、400mHの日本ランキングや最重要大会での実績を中心に300mや200m、300mHのランキングや大会結果も含めて選考する。

※ 少年共通・B種目については、規格の違いを含め様々な条件が違うため、中学生と高校生の比較が難しいので、目標記録を設定せず競技会での実績、ランキング等を参考にして選考する。

⑥ なお出場規定として、ふるさと登録や住民票関係など、様々なルールがあるので、該当する成年選手に関しては強化委員会から確認させていただくとともに、疑問点があれば大会期間中だけでなく質問してください。

**上記の選考基準に基づき、8月下旬に強化委員会推薦選手を決め、理事会の承認を得て選手団を決定する。**